

ゆかりの埋蔵文化財

① 鋳物師屋遺跡 (現下市之瀬工業団地)

土偶 縄文時代の様々な顔。
サルの土偶がわかるかな



これまで約12000㎡が発掘調査され(隣接するメ木遺跡も含む)、約5000年前のムラの全貌と、平安時代のムラが発見されている。特に32軒もの縄文時代中期の竪穴式住居址や膨大な量の土器の発見は全国から注目され、その内205点が国の重要文化財に指定されている。台地の下にも縄文時代からすでに人々が暮らしていたムラがあったことがわかった貴重な調査例である。



国指定重要文化財 丸錐形土偶

平安時代(8~11世紀)の竪穴式住居址も162軒発見され、文字が墨書きされた土器も多く出土している。

コラム Columna

世界に誇る日本縄文文化の顔「鋳物師屋遺跡」

市内には日本縄文文化の顔ともいべき遺跡「鋳物師屋遺跡」があります。鋳物師屋遺跡の資料は世界中の博物館で紹介されているだけでなく、様々な本の表紙を飾り、図鑑などにも多く登場しています。まさに日本の縄文文化の「顔」なのです。芸術的な評価も高いですが、なによりも鋳物師屋遺跡縄文人たちの「祈り」や「愛情」など人間らしさが感じられるところに世界中の方が強く惹かれているのです。

鋳物師屋遺跡出土品の海外博物館への貸出の履歴

- 平成4年 発掘調査により4500年の永い眠りから目覚める
 - 平成7年 重要文化財に指定される
 - 平成7年 イタリアローマ市立展示館へ
 - 平成9年 マレーシア国立博物館へ
 - 平成13年 イギリス大英博物館へ
 - 平成14年 韓国国立中央博物館へ
 - 平成18年 カナダ国立モントリオール博物館へ
- まだまだ海外からの予約殺到...



平成19年度埋蔵文化財保存活用整備補助事業
南アルプス市教育委員会 文化財課

☎055-282-7269

2万年以上も前から人々の暮らしがある市之瀬台地。台地周辺では多くの発掘調査が行なわれ、連綿と人々の暮らしが営まれてきたことが解明しつつある。

② 長田口遺跡 (現富士川西部広域農道・ほたるみ館・櫛形西地区多目的広場)



縄文時代晩期の土器・石器 (同じ土坑から出土)

縄文時代中期~古墳時代初頭を中心とした集落遺跡。市之瀬台地の中でも深沢川と漆川とに挟まれた舌状台地上では多くの発掘調査が実施され、長い歴史の中での暮らしの歩みが解明しつつある(右写真)。



台地周辺の遺跡のうち発掘調査が行われた範囲

③ 中畑遺跡 (現櫛形西地区多目的広場)



古墳時代中期の低墳丘墓。上部はすでに削平されていた

縄文時代前期前半(約6000年前)という市内で最も古い住居址群が発見された。その他縄文時代中期から晩期、弥生時代中期から古墳時代初頭までの集落、更に古墳時代中期の低墳丘墓が発見されるなど、連綿と人々の暮らしが営まれていたことがわかる。



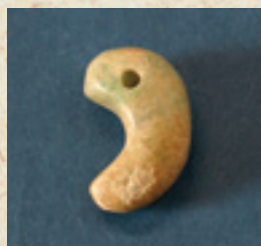
縄文時代中期の住居址 おびただしい量の土器や土偶が発見された。

④ 横道遺跡 (現携帯電話鉄塔)



縄文時代後期初頭の敷石住居。石を敷いたり並べて囲んだりしたもので、その様子が良好に残った数少ない例。

⑦ 上ノ東古墳



椿城跡から物見塚古墳へと続く道の途中にひっそりと佇む円墳。5世紀台とみられるが詳細は不明。測量調査時に勾玉が発見されている。

⑤ 六科丘古墳 (現古墳公園)



須恵器が出土している。

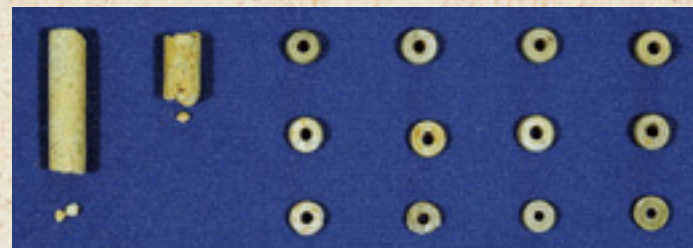
あやめが丘全体が縄文時代~古墳時代初頭を中心とした大規模集落。その片隅、市之瀬台地の先端部にある六科丘古墳は、直径24mの5世紀代の造出し付円墳で、造出し部分から古墳の真中を見通すと正面に富士山が見える。現在公園として整備されており、5月には色鮮やかなあやめが墳丘を覆う。

⑥ 物見塚古墳 (現地保存)



市之瀬台地の先端からは中道地域の古墳群を望むことができる。

甲府盆地を一望する市之瀬台地の先端部、甲府盆地から見上げて一番目立つ場所に物見塚古墳がある。全長約48mの前方後円墳で、前方部がやや短く葺石が施されている。釜無川右岸で最大且つ最古級の古墳で、4世紀末~5世紀初頭の築造とみられる。墳形から、当時の周辺地域に畿内の王朝と関りのある支配者がすでに存在していたことがわかる。



管玉(左2点)、白玉(右12点) 後円部の墳頂からは玉類や鉄製品などが多数出土している。

⑧ 北原C遺跡 (現広域農道)



市之瀬台地の北側縁辺部の下、扇状地に立地する。約4500年前の縄文時代中期のムラ跡。土偶や顔の付いた土器、動物をかたどった土器などが多数出土した。

遺跡で散歩

vol.2

MINAMI-ALPS CITY

眺望の大遺跡群
市之瀬台地を歩く

ふるさとの歴史を楽しもう



市之瀬台地の周辺には古墳群が点在し、眺望の良い丘を歩くと、縄文時代の歴史が感じられる。



いもっち

眺望の大遺跡群「市之瀬台地」を歩く

市之瀬台地を望む



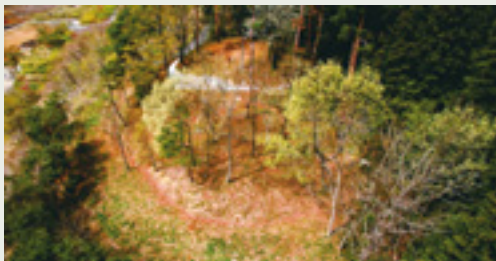
南北4km、東西2.5kmの規模で上市之瀬を扇頂に、扇形をした台地。扇状地とは比高差100mを測る。

②六科丘古墳



市指定史跡
甲府盆地を一望。造出し部から墳頂部へ向かって遠くを眺めるとそこには・・・

⑦物見塚古墳



県指定史跡
釜無川以西地域最大で最古級の古墳。この地域で現存する前方後円墳は唯一。

⑧塚原上村古墳



市指定史跡
古くから「大西のおかま」と呼ばれていた。横穴式石室が露出した後期古墳。

台地の上には2万年以上も前から人々が暮らしていたんだって。台地の下の扇状地にも、縄文時代中期（約5000年前）から大きなムラがあったことも分かったんだよ。



⑨ 鑄物師屋遺跡



世界中の博物館で紹介された日本縄文文化の顔。重要文化財に指定された205点は全て「ふるさと文化伝承館」に展示されている。（平成20年8月頃より）

⑩ 伝嗣院大日如来坐像



市指定文化財
「おでいっちゃん」との愛称で親しまれている石造仏は無名墳に鎮座する。

⑪ 伝 嗣 院



桜の美しさで有名な古刹は、台地の上から人々の暮らしを見守り続けてきた。

●コースあんない 六科丘古墳～平岡あやめが丘団地バス停まで 距離8.7km/移動時間：約2時間

①平岡あやめが丘団地バス停	徒歩2分	0.2km	②六科丘古墳	徒歩9分	0.7km	③長田口遺跡(楯形西地区多目的広場・ほたるみ館)	徒歩1分	0.1km	④棚田の景観(ほたるみ橋)	徒歩10分	0.7km	⑤妙了寺	徒歩7分	0.6km	⑥椿城跡(上野城跡)	徒歩6分	0.5km	⑦上ノ東古墳	徒歩5分	0.4km	⑧物見塚古墳	徒歩11分	0.9km	⑨塚原上村古墳	徒歩7分	0.6km	⑩鑄物師屋遺跡(下市之瀬工業団地)	徒歩40分	2.7km	⑪伝嗣院大日如来坐像(無名墳の上に鎮座する)	徒歩3分	0.3km	⑫伝嗣院	徒歩13分	1.0km	⑬平岡あやめが丘団地バス停
---------------	------	-------	--------	------	-------	--------------------------	------	-------	---------------	-------	-------	------	------	-------	------------	------	-------	--------	------	-------	--------	-------	-------	---------	------	-------	-------------------	-------	-------	------------------------	------	-------	------	-------	-------	---------------



市之瀬台地には見晴らしの良い眺望ポイントがいっぱいあるよ

舌状台地の先端には、見晴らしの良い場所を奪い合ったかのように、川を挟んでお隣さん同志古墳が並んでいるんだよ。台地の下には、「群集墳」って言って後期の円墳がたくさん造られたんだって